

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年9月～令和5年9月に教育委員会事務局において事後評価を実施した。

(2) 評価の方法

施設利用関係者にヒアリングを行うとともに、専門職員による現場検証を実施し、評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。
今回工事を実施した「岩戸北小学校:大規模改造(法令等)」における防火シャッター改修工事では、災害時等の避難に際して、安全性の向上が図れた。
「那珂川南中学校:大規模改造(障害)」におけるエレベーター・多目的トイレ設置工事では、施設利用者の安全性、利便性の向上が図れた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

岩戸北小学校の法適合されていない防火シャッターについて、災害時等の避難に際し安全性の向上が図れた。
バリアフリー化が完了していない那珂川南中学校にエレベーターと多目的トイレを設置し、施設利用者の安全性、利便性の向上が図れた。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況